

報 告 書

開 催 日 時	令和4年10月15日(土) 13時00分 ~ 14時20分		
自治協議会名	諏訪住民自治会	開 催 場 所	諏訪地区市民センター
出 席 議 員	百上真奈、濱瀬達雄、山下典子、上田宗久 (傍聴) 川上善幸、森中秀哲		
	班 長	百 上 真 奈	記録・報告者 濱瀬 達雄
参 加 人 数	15 名		

【主な意見・提言等】

<同時選挙について>

- ・メリット、デメリットは何か。
- ・なぜ、今、同時選挙なのか。

＊賛否の意見は特に無し。

<移動交通手段について>

・現在、伊賀市社協、議員などと一緒に諏訪地区の住民に合った運行形態の検討を進めている。廃止代替バスが令和4年度～6年度の実績によっては廃止もありうるため、失敗をしてもいいから、住民が動き自分たちでバスのテスト運行をする。そして、令和7年度から交通事業者へ委託せず、自治会でバスを走らせることを検討している。

→神戸地区の地域運行バス、買い物バス、デマンドバスの実証実験運行等について紹介した。

- ・国の法律の問題がある。
- ・議会としても、公共交通や移動交通手段についての特別委員会をつくり、検討、提言をしてほしいとの提案があった。

<移住者を増やすとりくみについて>

・外国人の家族が移住されてきたので、女性8人でスマホを使って通訳ができるようにするなど、地域で受入れ体制を作って対応した。一方、他の外国人の方の例では、ごみ出しルールを守らないなどの問題もある。

→移住者の多い柘植地区の取り組みを紹介した。

<旧丸柱小学校校舎の活用について>

・地域としては要らないが、市や誰かが活用するのであれば、地域にも説明があるのか。

→旧丸柱小学校校舎も対象となっている市の公共施設等の利活用に関する民間提案制度について説明した。

<その他>

①空き家問題

- ・特に特定空き家が増えている（20～30件）。この先が不安である。
- ・令和6年度から相続登記が義務化されるが、義務化になったら今とどう変わって、どうすればいいのか、制度を教えてほしい。

→猪田自治協の空き家対策の取り組みを紹介した。

②豪雨、台風などの災害について

・防災・情報アプリHAZARDONの登録をすすめ、台風の時には登録者40名に一斉配信するなど活用をしている。議会として防災に関する所管事務調査が必要との提案があった。

③その他、山神橋架け替え工事、国道368号の4車線化の進捗状況についての質問に議員から回答した。

伊賀市議会議長 様

令和4年12月14日

上記のとおり、地域意見交換会の概要について報告いたします。

令和4年度地域意見交換会 4 班

班長 百上 真奈
